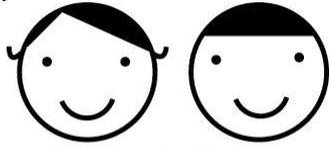




# 県児連通信



TOCHIGI no JIDOUKAN

平成28年度  
第1号

発行者 栃木県児童館連絡協議会

発行日 平成28年6月19日



平成28年度がスタートして3ヶ月、児童館に遊びに来る子どもたちも学年が1つ進級し、新しい一面が見られるようになってきた頃と思われます。県内児童館のみなさまにおかれましては地域の子どものための健全育成のために、日々、遊びや生活支援、家庭・地域との連携などさまざまな活動に活発に取り組まれていることと思います。皆様のご尽力に感謝しますと共に、今後も県児連を通して各児童館同士の横のつながりを強化していきたいと思っております。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 会長挨拶

栃木県児童館連絡協議会会長

皆さんの子どものころの『遊び』の思い出は何ですか？私は家の近くの森に友達と秘密基地を作って遊んでいた記憶があります。今の時代では考えられないことですね。しかし、皆さんの中にはこのように自然の中で遊んだ経験のある方も少なくないと思います。あの頃の遊び場は地域や自然の中に沢山ありました。1970年代の高度経済成長期後半から都市化が急激に進み今日に至るまで子どもたちの遊び場や遊び方は大きく変化してきたといわれています。

公園では危険防止のため、遊具の撤去や使用制限をしているところも少なくありません。携帯用ゲーム機やスマートフォンの普及により、友達を含む周囲の人たちとうまくコミュニケーションがとれない子どもが増え、『遊ばない』・『遊べない』子どもたちも見られるようになってきました。また、子どもたちを取り巻く環境も貧困問題・愛着障害等様々で大きな福祉問題とされています。

そのような中、児童館の施策は2010年以降、児童館の廃止・転用などを理由に《整理・再編期》に入ったと言われます。県内でも施設の老朽化などの理由から廃止・転用が行われております。平成27年度に実施された『児童館における子育て支援等実施状況に関する調査研究』報告書によりますと、全国の児童館の市区町村の設置率は62.2%と減少傾向にあり、栃木県では56.5%という現状です。（参考までに石川県・香川県の設置率は100%との事です。）

しかしながら、0歳～18歳までの子どもたちが地域で生まれ育っていくプロセスに密接に関わっていくことができる児童館本来の特性は他の施設では代替することはできません。皆さんの児童館においてもすでに様々な配慮や工夫をされている事と思いますが、改めて栃木県児童館連絡協議会は、児童館活動を通して子どもたちに支援を継続していきたいと考えております。

## 栃木県児童館連絡協議会総会

平成28年4月22日(金)、栃木県子ども総合科学館多目的ホールにおいて、栃木県児童館連絡協議会総会が行われました。今回は役員改選や館長等研修会もあり、39の児童館の出席がありました。来賓には栃木県保健福祉部子ども政策課より3名の方にご列席いただき、また、館長等研修会で講話を頂戴した(一財)児童健全育成推進財団の依田秀任様にも参加していただきました。県内児童館長、児童厚生員、事務局等も含め計46名での総会となりました。

今年度の栃木県児童館連絡協議会は43館で構成されることとなります。平成27年度の事業報告、決算報告、規約改正、役員改選、並びに平成28年度の事業計画、予算等の承認をいただきました。詳しくは各館に一部ずつ総会資料が配付されておりますのでご確認ください。

## お知らせ



TOCHIGI no JIDOUKAN

- 下野市の石橋児童館が4月26日をもって閉館し、「こどもの広場いしばし」が5月6日に開館しました。  
住所：下野市花の木3丁目8-21(花の木の旧テーマ館です。)  
TEL：0285-52-1129
- 矢板市の片岡児童館が平成28年度より、「かたおか児童館」と名称変更になりました。

## 遊びの連携事業

「とり+かえっこ」をしてみませんか。  
科学館の児童厚生員と共に運営できます。  
7月1日より随時受け付けております。



# 県内児童館紹介

所在地 ☎328-0075 栃木市箱森町 36-31

電話 0282-24-4034

開館時間 9:00~19:00

休館日 水曜・祝日(祝日が日曜の場合は翌日)

## 第19回 栃木市 はこのもり児童センター

はこのもり児童センターは、イオン栃木店交差点の近くにあるとちぎコミュニティプラザ2階にあります。1階にはこのもり保育園、地域子育て支援センター、ファミリーサポートセンターがあります。2階には、第5地区コミュニティセンターとはこのもり児童センターがあり、乳幼児から高齢者までの世代に利用いただいている複合施設です。

児童センターには、運動ホール、スタジオ、図書室、ブロックのお部屋、工作室、お弁当が食べられるサロンがあります。特に人気があるのは、ボールや卓球で遊べる運動ホールとバンド(楽器)練習の出来るスタジオです。

日常遊びの他に、工作教室や季節の行事、お祭りやクッキング教室、ボランティアの方や講師の方を招いての行事も行っています。毎月の行事予定は栃木市のホームページをご覧ください。

**<行事>カラフルこいのぼり作り  
こいのぼりがいっぱいプロジェクト参加企画**



**<行事>かんたんナンです キーマカレー&ナン作り  
地域のボランティアの方と一緒に作って食べました**



**<日常の様子> スタジオにて  
高校生のバンドの練習風景**



**<日常の様子> 工作室にて  
ウルトラトレーナーやカプラで遊べます**

**<行事>ハッピーハロウィン  
地域のボランティアの方と一緒に、ゲームにチャレンジ  
してお菓子をGET!**

## 熊本地震・児童館活動支援募金 児童館はみんなのそばに。

(一財)児童健全育成推進財団では、熊本地震の被災地の児童館活動を支援する募金活動を行っています。栃木の児童館の皆様のご協力もよろしくお願いいたします。



6月1日現在ですでに 高根沢町児童館みんなのひろば、さくら3Jホールの2館に協力いただいております。子ども総合科学館でも6月より募金活動を始めました。詳しくは児童健全育成推進財団のホームページをご覧ください。

## 遊具貸出事業



ご希望を随時受け付けております。「スラックライン」や「スポーツガラクキー」、「スポーツチャンバラ」などいかがでしょうか。是非、ご利用ください。詳しくは科学館HPも参照ください。

各種お問い合わせは

栃木県児童館連絡協議会 事務局

(子ども総合科学館・育成課内)

TEL 028-659-5555 FAX 028-659-5353